



ゆきわり

令和6年7月24日発行

第279号

山形県立ゆきわり養護学校

☞ <http://www.yukiwari-sh.ed.jp/>

✉ yyukiwariyo@pref-yamagata.ed.jp

学校公開、そして授業参観週間～開かれた学校へ～

校 長 鎌水 直子

6月18日に、コロナ禍明け初めての学校公開を実施いたしました。昨年度より、就学に関する保護者の皆様や関係機関の皆様より学校見学の希望が多く挙がっておりました。学校にとっても、幼児児童生徒の学びを多くの方々に知っていただくよい機会と捉え実施に向けて昨年度より準備を進めてまいりました。

学校公開には、57名の方にお出でいただきました。当日は、学校の概要説明の他に授業参観を行いました。感染対策を行いながら、各学部の学習の様子、寄宿舎の様子などを見ていただきました。熱心に本校担当者に質問をしていただいたり、細かな部分まで興味深く見学していただいたりと、予定時間はあっという間に過ぎました。印象的だったのは、本校の幼児児童生徒の様子です。通常の校内の様子とは異なることが分かり、少し不安な表情をする様子もありましたが、多くはいつも以上に張り切ってよい表情で学習していました。適度に緊張すること、がんばろうとする気持ちは、幼児児童生徒のパワーアップにつながることを実感しました。

7月1日からは、授業参観週間を行いました。ゆきわり養護学校の保護者の皆様に向けた学校見学です。昨年度までは、学習発表ウイークでお子様の学習の様子を参観いただいております。今年度は、広く校内の学習の様子も見ていただけることにいたしました。混雑緩和のために事前に申し込みをいただきましたが、在籍している学部だけではなく、他の学部の学習の様子を見ていただくことができました。本校は、幼小、中、高の学校が同じ校舎で学んでおります。各成長段階において、どのような学習を行っているのか参観いただけたのではないのでしょうか。

学校公開、授業参観の実施により、ゆきわり養護学校における学びをより身近に感じていただけたように思います。今後も、様々な形で多くの皆様に見学や学習への参加をお願いしていきたいと考えております。また、本校の幼児児童生徒においても、居住地校交流や学校間交流及び地域交流において、伝え合うこと、役割を果たすことなどの経験を積めるように考えてまいります。

教育におけるウェルビーイングについて耳にするようになりました。一人ひとりの多様な幸せと社会全体の幸せの実現は、学校だけで行うものではありません。幼児児童生徒を中心にした保護者、学校、そして地域の方々などのつながりが重要だと思います。

これからも多くの皆様とつながりながら学校生活が豊かなものとなるように努めてまいります。



学習の様子

～各学部より～



幼稚部
小学部



中学部



高等部

